

2026年3月25日
コスモエネルギーホールディングス株式会社
コスモエコパワー株式会社
株式会社セゾンテクノロジー

セゾンテクノロジー、コスモエコパワーとコーポレート PPA を締結
～会津若松ウィンドファーム由来のグリーン電力を利用し再エネ導入率 100%へ～

株式会社セゾンテクノロジー（代表取締役 社長執行役員：葉山 誠、以下「セゾンテクノロジー」）は、コスモエコパワー株式会社（代表取締役社長：野倉 史章、以下「コスモエコパワー」）とコーポレート PPA※1（以下 PPA）を締結しました。2026年4月1日より、データセンターで使用する電力に活用します。

本 PPA では、コスモエコパワーが運営する会津若松ウィンドファームから供給される風力発電由来のグリーン電力が対象です。同ファームは、地域と共生しながら風力資源を最大限に活用し、持続可能なクリーン電力を創出しています。

セゾンテクノロジーはこれまで、再生可能エネルギーの導入を進めてきました。データセンターは 24 時間 365 日稼働する特性を持つことから電力消費パターンに適した電源の確保が重要となります。今回、時間帯分散型の風力発電由来の PPA を活用することで、電力消費パターンとの親和性を高めました。これにより、年間約 900t の CO2 排出量を削減できる見込みです。また、本 PPA の締結により、データセンターを含む全拠点で使用する電力の再エネ化が完了し、再生可能エネルギー導入率 100%を達成しました。

コスモエコパワーは、コスモエネルギーグループの一員として「2050 年カーボンネットゼロ」の実現をめざしています。また、セゾンテクノロジーも「世界中のデータをつなぎ、誰もがデータを活用できる社会を作る」というミッションのもと、環境負荷の少ない IT インフラの構築を推進しています。両社は今後も、再生可能エネルギーの導入拡大を通じて脱炭素社会の実現に貢献するとともに、地域の持続的な発展に寄与してまいります。

<本件のバーチャル PPA のイメージ>



<会津若松ウィンドファーム>



発電所概要

発電所の名称	会津若松ウィンドファーム
所在地	福島県会津若松市背あぶり山尾根部
設備能力	16,000kW

※1 「Power Purchase Agreement：電力販売契約」の略で、需要家が発電事業者から長期にわたって自然エネルギーの電力を購入する契約。バーチャルPPAは、需要家が環境価値のみを購入することから仮想電力購入契約という。